

春 告 草

第 39 号 平成 28 年 9 月 28 日 進路指導部発行

センター試験出願始まる！センター試験まで 111 日

平成29年度大学入試センター試験の出願が始まった。(出願期間は平成28年9月27日(火)～10月7日(金))

『「高等学校」(特別支援学校の高等部を含む)または「中等教育学校」を平成29年3月卒業見込みの者』は、在籍している学校で取りまとめた一括出願となる。

6年生に対しては9月3日に「出願説明会」を開き、志願票への記入の仕方など、出願手続きについて説明した。受験案内は国公立大学、センター試験を行う私立大学の各窓口で配布している。4年生、5年生で、自分の受験に備えて予め調べておきたい場合は入手しておくとも良いだろう。また、大学入試センターのHPでも受験案内本文はダウンロードできるので、家庭でプリントも可能である。配付されているものは、受験案内の他に検定料の振込票、志願票、個人送付用封筒、出願手続きについて簡単にまとめた説明プリントなどがセットされている。送付用封筒は既卒生や大学入学資格検定に合格した者が使用するものだ。

今後の手続きは下記の通りである。6年生の皆さんは十分に承知していると思うが、4年生、5年生向けに掲載しておく。

志願者	学校	大学入試センター
検定料等払込み 9/1～10/7 出願(各担任へ提出) 下書きの提出 ～9/7 原本の提出 ～9/14	志願票の点検・集約	出願受付 9/27～10/7 ※10/7 消印有効
登録内容の確認 ※登録内容に訂正がある場合は所定の訂正届を提出	確認はがきの受け取り 集約	確認はがき(出願受理通知)の送付 10/25 までに到着 受付 ～11/2
登録内容の再確認 受験票・写真票に写真を貼付 試験場を確認	受験票等の受け取りと配付	受験票等の送付 ※12/14 までに到着
センター試験受験 平成 29 年 1 月 14 日・15 日		大学入試センター試験 本試験実施
平成 29 年度 大学入試センター試験 大学入試センター試験 受験案内 29 出願期間 平成 28 年 9 月 27 日(火)～10 月 7 日(金)(消印有効) 試験開始 平成 29 年 1 月 14 日(土)・15 日(日) ※ 受験案内の本文や各大学の受験上の配慮を希望する場合は、「受験料申請」ができません。 出願料申請受付 平成 28 年 8 月 1 日(月)～9 月 26 日(月) この「受験案内」は、大学の入学事務課が配られるまで大切に保管してください。 平成29年度大学入試センター試験受験案内 出願手続きについての説明や志願票などが セットされている 国公立大学およびセンター試験を実施している 私立大学の各窓口で配布されている		正解等の発表 1/14・15 平均点等の中間発表 1/18 予定 得点調整実施の有無などの発表 1/20 予定
		追試験実施 平成 29 年 1 月 21 日・22 日
		平均点等の最終発表 2/2 予定
		成績通知書の送付 4/16 以降 ※希望者のみ

センター試験の成績はどう利用される？

国公立大学入試では、一般的にセンター試験の成績と大学ごとに行われる個別試験の成績を総合して合否が決定される。(進路指針P.12～15、P.28,29にも解説してあるので併せて読んでおくとよい。)

総合点の計算方法(センター試験と個別試験の配点比)は大学毎に決められている。配点比により、**センター重視型、個別重視型、均等型の3パターンに分かれる**が、同じ大学でも学部・学科により配点比が異なる場合もあるので、募集単位ごとに調べる必要がある。また募集時期(前期・後期)によっても配点比が異なるケースや年度によって変更される場合もある。

下表は平成29年度入試における「センター試験、個別試験の配点比率」である。紙面の都合上一部の大学・学部・学科に止めるが、配点比を知ることは受験計画を立てる際、必須の情報であることを意識しよう。

また、お茶の水女子大・理・物理・後期、横浜国立大・経営・経営・前期のように、センター試験(および調査書)のみで合否が決まる大学もある。

■センター重視型(センター試験の配点比率が80%以上の国公立大学)

大学名	学部名	学科[専攻・コース]	日程	比率
埼玉大	経済	経済/国際プログラム枠	前	80
	教育	学校教育教員養成[中学校<生活創造>] / 家庭科分野	前	82
	教養	教養	後	83
	工	機能材料工	前	90
		建設工、情報システム工、電気電子システム工	前	80
お茶の水女子大	文教育	人間社会科	後	82
	理	化	後	85
東京海洋大	海洋工	流通情報工	後	80
横浜国立大	経営	経営	前	89
山梨大	教育	学校教育[幼小発達教育、障害児教育、言語教育、生活社会教育、科学教育]	後	90
信州大	経法	全	前	82
	農	農学生命科	後	88

※比率欄の数値はセンター試験の配点比率(センター試験の配点)÷(その募集単位の満点)です

■個別試験重視型(個別学力検査の配点比率が60%以上の国公立大学)

大学名	学部名	学科[専攻・コース]	日程	比率	段階
千葉大	法政経	法政経	前・後	64	○
	教育	中学校教員養成、養護教諭養成	前	61	
	国際教養	国際教養/通常型	前	67	
		国際教養/特色型	前	67	○
	理	全	前	67	
	工	総合工[医、機、電、情、建、都、共、物、デ]	前	67	
	医	医	前・後	69	○
	看護	看護	前	67	
	園芸	全	前	67	
お茶の水女子大	理	数	前	69	○
		物	前	64	○
		数	後	75	○
電気通信大	情報理工	全	前	67	
東京大	文一、文二、文三		前	80	○
	理一、理二、理三		前	80	○
東京医科歯科大	医	医	前	67	○
	歯	歯	前	67	○
東京学芸大	教育	中学校教員養成[音楽]	後	60	
東京工業大	第1類～第7類		前	100	
一橋大	法	法律	前	73	○
	法	法律	後	67	○
	経済	経済	前	79	○
	経済	経済	後	80	○
	商		前	75	○
	社会	社会	前	82	○
	社会	社会	後	67	○

※比率欄の数値は個別学力検査の配点比率(個別学力検査の配点)÷(その募集単位の満点)、段階○印は2段階選抜実施予定

京都大学特色入試を調べる

春告草第36号（平成28年6月29日発行）でも触れたが、今年度大学入試の注目ポイントの一つに、京都大学の特色入試があった。本校からもこれにチャレンジし見事、合格した。後輩の皆さんも今後、積極的に挑戦していつかれることを期待している。

京都大学特色入試2年目の変更点

1. 募集人数の増加

2年目に入った京都大学の特色入試。平成29年度入試からは、実施学科が増え、募集人員も増加し、28年度入試では全体で108名だった募集人員は37名増の145名となる。

学部別にみると、農学部では新たに資源生物学科、応用生命科学科、地球環境工学科、森林科学科、食品生物科学科の5学科で実施される。募集人数は各学科3名ずつで、15名増加する。

組織再編を予定する医学部人間健康科学科（以下、人健）では、先端看護科学コース20名、先端リハビリテーション科学コース10名（理学療法学講座、作業療法学講座で各5名）で、学科全体では前年の16名から14名増加し、30名の募集となる。

工学部工業化学科（以下、工化）では、若干名と表記していた募集人員が7名と明記された。

2. 出願条件の緩和

出願要件も緩和されている。28年度、工学部では3つの学科で各種国際科学オリンピックへの出場（学科によっては『メダリスト』あるいは『日本代表選手候補になった者』など）を要件としてあげていたが、29年度へ向けてこれらの文言は削除され、[「化学に関する」授業科目の一環として実施した課題研究や科学「化学」に関する課外活動において顕著な実績を上げた者、〈または高校の数学・物理・化学いずれかの科目できわめて優れた成績を上げたもの〉]（[]は工化、〈 〉内は地球工学科）に変更された。

人健では現役のみの出願であったところが前年度卒業生までの出願が可能になり、また最終選考の評定平均値も概ね4.0以上へ、センター試験の成績も75%以上にあらためられた。

薬学部では、センター試験の基準が740点以上（900点満点）から概ね8割以上に変更された。この他にもいくつかの学部・学科で評定平均値やセンター試験の基準について緩和が図られている。

3. 選抜日程の変更

選抜日程が学部間で揃えられてきたのも大きな特徴。総合人間、文、経済、医学部医学科、薬学部薬科学科、農学部が二次選抜を12月17日に、医学部医学科は18日に面接試験を実施。その他、人健は11月12,13日、教育学部、理学部は11月26,27日に行う。工学部は地球工学科が二次選考を廃止したことで、二次選考を行うのは情報学科のみとなった。

日程が早まったことにより、文、経済、農学部食料・環境経済学科ではセンター試験による足切りがなくなり、書類選考、二次選考（文学部はなし）を経てから、センター試験の成績で最終的に合否が決まる。

その他、出願要件も含めて詳細は、大学HPなどで確認されたい。

また、一般入試同様、平成29年度入試よりWeb出願が開始される。



写真は大学総長の山極壽一氏
人類学者、霊長類学者でゴリラ研究の第一人者
都立国立高校から京都大学へ進んだ

平成29年度京都大学特色入試募集人数と試験実施方式

学部・学科	募集人員	試験実施方式
総合人間学部	5名	学力型AO
文学部	10名	学力型AO
教育学部	6名	学力型AO
法学部	20名	後期日程
経済学部	25名	学力型AO
理学部	5名	学力型AO
医学部 医学科	5名	推薦
医学部 人間健康科学科 先端看護科学コース	20名	学力型AO
医学部 人間健康科学科 先端リハビリテーションコース (理学療法学講座)	5名	学力型AO
医学部 人間健康科学科 先端リハビリテーションコース (作業療法学講座)	5名	学力型AO
薬学部 薬科学科	3名	学力型AO
工学部 地球工学科	3名	推薦
工学部 電気電子工学科	5名	推薦
工学部 情報学科	3名	推薦
工学部 工業化学科	7名	推薦
農学部 資源生物科学科	3名	学力型AO
農学部 応用生命科学科	3名	学力型AO
農学部 地球環境工学科	3名	学力型AO
農学部 食料・環境経済学科	3名	学力型AO
農学部 森林科学科	3名	学力型AO
農学部 食品生物科学科	3名	学力型AO

京都大学特色入試
一期生に聞く

学びの設計書は今

今年度入試から始まった京都大学の特色入試。
自らの《学びの設計書》や合格に至る道程について、
今春入学した《一期生》に語ってもらいました。

「学びの設計書」…志望理由、入学後何を学びたいのか、大学卒業後にどのように活かすのかなどを記入する提出書類。
具体的な設問や記入量は学部により異なる。法学部では後期入試の復活と捉えているので、設計書の提出はない。

■特色入試を受けようと思ったきっかけは。

M 私は高1の時からゆくゆくは海外の大学に留学しようと考えていました。その前段階として短期留学のチャンスを探っている時に、たまたま京都大学で特色入試が始まることを知りました。日本の大学を受けることも一つの選択肢として考えていて、高校3年になる時に京大の特色入試を受けることを決めました。

D 僕は通っていた中高一貫校が京大志向の強い学校で、中学生の時から一般入試へ向けて勉強していました。特色入試を受けようと思ったのは母に勧められたから。文学部の特色入試は理学部や工学部が掲げていた「〇〇オリンピック出場」のような厳しい要件もなく、合格した場合には入学を確約し、センター試験で指定された科目を受けるだけ。何かをしたいという熱意が評価されるのも受験動機の一つです。またもし結果がだめでも、一般入試に向けて勉強もしてきているので、気持ちを切り替え全力で頑張れば良いと考え挑戦しました。

■特色入試のポイントとなる「学びの設計書」や二次選考について聞かせてください。

M 私は現代アートが好きで将来は学芸員になりたいと考えています。学びの設計書には、日本ではまだあまり行われていないエクスペリエンスデザイン（experience design）を海外の大学に進学して学び、日本に持ち込みたいということや、経済学部なら留学しても4年で卒業しやすいだろうということなど、入学後の計画をかなり細かく書きました。またアート作品の価値を測ることを経済学部と絡めても書きましたが、大筋は素直に現代アートの勉強がしたいことを書きました。

D 僕は歴史学を学びたかったので、そのことについて書きました。4年間のスケジュールを細かく立てるというのではなくて、自分のやりたいことをどのようにアプローチしていくか、それをどのように社会に役立てていくかに重きを置きました。

二次選考は、論文試験と学びの設計書に関する論述試験の二本立て。論文試験に関しては英語の長文が出てくるらしいということぐらいしか知りませんでしたから、具体的な対策というより、一般入試や私大の対策を行っていました。論述試験からは学部からのメッセージを感じました。人文学の価値を問うような文章を前に、文系の学問は社会で何ができるのかと問われている気がしました。学びの設計書を含めてこの特色入試は、自分の中の漠然とした興味

M この合格は
あくまでも通過点
森 詠美さん
経済学部
三重県立川越高等学校出身



D 今はよそ見も
してみたい
土肥 真磋さん
文学部
開明高等学校出身



や、その対象にアプローチする方法、またその価値について考え言語化する良い機会になったと思っています。

M 学びの設計書の他に、調査書がありますが、これは海外の大学を受験する際に求められる推薦状と似ている印象を受けました。まわりの特色入試合格者には、留学経験などが豊富な人が多いという印象もあり、そういうところも見られているのかなという印象もあります。

■合格した時はどんな気持ちでしたか

D 僕は中学の時から京大に来ることが夢だったのでやっと入学できるんだと感動しました。初めての特色入試合格者という功名心もありましたね（笑）。ただ特色入試であること自体が自信になることはありません。

M 私もそうです。勉強という面では、一般入試に向けてしっかり積み上げて、それを乗り越えてきた人たちには劣るかも知れないから、頑張らなくてはいと思いました。ただ目標はもっと先に置いていて、この合格は通過点に過ぎないと思っています。可否が一般入試より早く決まるので下宿探しには有利で、いい物件を押さえられました（笑）。

■大学に入ってから、特色入試での入学者が他の学生と違うと感じることはありますか

D 特色入試で入学したことは自分から言わないと分からないし、こちらも誰が特色入試で入っているのか分からない。大学で特別扱いされることはありませんね。母校で讃えてもらったり、こういう取材を受けたりと、学外の反応の方が大きいですね。

■今後の展望についてお聞かせください

M 半期はあっという間に過ぎてしまった印象です。学びの設計書に書いたことについては、しっかり意識して過ごさないと、なかなかその通りにはいきません。まわりの芸術系の大学の人達を見ていると刺激を受けます。アートに関わりたことについてはぶれておらず、そこは貫きたいと思います。

D 今はまだ、いい意味でよそ見のできる期間だと思っています。面白いものにたくさん出会うことで、目移りもよくします。しかし学びの設計書に書いたことは変わりうるものだと思っていますし、またそのことに抵抗感はありません。学びの設計書には、自らの興味のあり方を明らかにし、具体的にそれにどうアプローチしていくかを考える大事な意味があったのだと思います。

